

令和6年9月30日
株式会社日本政策金融公庫
吹田支店

医師と三つ星シェフが「美味しい」嚥下食を開発！ ～日本公庫が国立病院発のベンチャー企業を支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）吹田支店国民生活事業は、嚥下障害患者の「食」の課題解決に取り組む、株式会社 GastroMedica（大阪府吹田市、代表取締役：中澤晋作）に対して、ソーシャルビジネス支援資金を活用した融資を行いました。

中澤社長は、国立循環器病研究センター（大阪府吹田市）の脳神経内科医です。主に脳血管疾患の診察を通じて、日々、脳血管疾患に起因する嚥下障害を抱える患者に向き合ってきました。

嚥下障害患者は飲み込み・咀嚼機能が低下しているため、食事は形態やとろみを調整した嚥下食が中心となります。これまでの嚥下食は、安全性に主眼が置かれているため味気ないものも多く、食事の満足感は十分なものとは言えませんでした。また、全量摂取できたとしても十分な栄養量を確保できるとは限らず、患者に「美味しいものを食べられる幸せ」を提供したいと考え、味覚の面でも健康の面でも満足できる嚥下食の開発・販売をする会社を起業しようと決意しました。

同社は、国立循環器病研究センター発ベンチャー第三号（認定番号：第2024001号）として、製造を委託する企業や三つ星レストランのシェフ等と協同で、医学的エビデンスのある美味しい嚥下食の企画・開発を行っています。第一弾として、嚥下困難な患者向けのコーヒー味やワイン風味のサプリメント、嚥下障害患者向けのようかん・プリン等の試作品を完成させ、令和7年初旬を目途に、国立循環器病研究センターの患者に提供を始める予定です。

「美味しさを兼ね備えた嚥下食を普及させることで、障害を抱える方の食生活を豊かにしたい」という同社のように社会的課題の解決に取り組む企業を、日本公庫はこれからも応援します。

<企業概要>

企業名	株式会社 GastroMedica	代表	中澤 晋作（33才）
住所	吹田市岸部新町6番1号	業種	嚥下食の開発・販売
設立年月	令和5年11月	融資額・用途	1,000万円・開発費等

[取材依頼・お問い合わせ先]（営業時間9時～17時）

日本政策金融公庫 吹田支店 国民生活事業 TEL：06-6319-2062（担当：村上、山根）